

令和7年2月1日（年1回発行）

発 行 桶川市青少年健全育成市民会議  
 編 集 青少年健全育成市民会議  
 広 報 発 行 委 員 会  
 事務局 桶川市教育委員会生涯学習・スポーツ推進課  
 ☎ 788-4970  
 ✉ shogai @ city.okegawa.lg.jp

# ひまわり

桶川市青少年健全育成市民会議

川畠谷地区  
参加者 18名



## 2024 親子ふれあいウォーク

ジュニアリーダーのお兄さん、お姉さんにもお手伝いしていただきました。



坂田・加納地区 参加者 68名



10月19日(土)坂田・加納において親子ふれあいウォークが開催されました。当日は気持ちの良い秋晴れ。時々香るキンモクセイが歩く疲れをいやしてくれました。(対馬)

## 第37回桶川市青少年健全育成市民大会

総会

5月19日(日)桶川市役所にて、総会が行われました。

子ども達の生活」と題して、埼玉県ネットアドバイザーの高荷和久さんに講演していただきました。



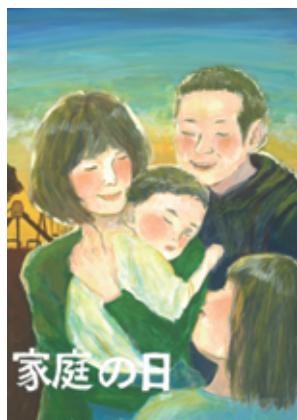
11月17日(日)第37回桶川市青少年健全育成市民大会が開催され表彰式を実施しました。表彰式では、「青少年育成功労賞」「私たちの主張」作文コンクール及び「家庭の日」ポスター・コンクールの表彰と作文コンクール優秀賞・優良賞作品の朗読が行われました。  
(西永)



今年度の埼玉県民会議表彰にて、桶川市青少年健全育成市民会議の構成団体である、桶川市子ども会育成連絡協議会の笛倉玲子氏が、「青少年育成功労賞(個人)」を受賞しました。

### 埼玉県等主催「少年の主張埼玉県大会」で優秀賞【教育長賞】を受賞

埼玉県・埼玉県教育委員会・青年育成埼玉県民会議が主催する、今年度の「少年の主張埼玉県大会」において、加納中学校の野澤歩夏さんの作品「A.Iに負けない」が、優秀賞【教育長賞】を受賞しました。



最優秀賞

入選

埼玉県・埼玉県教育委員会・青少年育成埼玉県民会議主催  
令和6年度「家庭の日」ポスター・コンクール



桶川西中学校・佐藤杏咲さん  
「たくさん遊んだ帰り道」



桶川中学校・二瓶華音さん  
「家族揃って全力応援!!」



青少年育成埼玉県民会議会長より表彰



## 桶川市長より表彰

12月14日(日)桶川市民ホールにおいて、「令和6年度桶川市表彰式典」が行われ、桶川市青少年健全育成市民会議の小高恵美子前副会長及び西永和子副会長が、当市民会議の運営委員として長年の功績が称えられ、桶川市長より感謝状を授与されました。

### 青少年育成功労賞

桶川サッカー  
スポーツ少年団

星野 政人

桶川地区  
更生保護女性会

佐藤 成子

鴻巣地区  
保護司会桶川支部

細田 優子

合気道桶川愛氣会

加山 景一

桶川カーディナルス

小野田 真也

桶川ライオンズクラブ

内藤 浩正

桶川レッズドッグサッカー  
スポーツ少年団

高橋 佑介



## 令和6年度桶川市青少年健全育成市民会議表彰

11月17日に行われた表彰式では、青少年の育成に顕著な功績のあつた個人7名が「青少年育成功労賞」を受賞されました。  
また、市内小・中学校の児童と生徒が取り組んだ「私たちの主張」作文コンクールでは129点の応募があり、優秀賞及び優良賞各6点の表彰を行いました。

さらに、「家庭の日」ポスターコンクールでは416点の応募があり、優秀賞及び優良賞各9点の表彰を行いました。表彰された皆様や作品を紹介します。  
※ポスターコンクールは4・5ページに掲載

(敬称略)



会長 濵谷 光章

### 「私たちの主張」作文コンクール入賞者

将来の夢

桶川西小学校 4年 松沼 葵彩

相手のことを考えよう

日出谷小学校 5年 地引 春乃

未来の平和のために～言葉の力～

桶川東小学校 6年 高瀬 茉莉

### 優秀賞

花

桶川西小学校 4年 松沼 葵彩

相手のことを考えよう

日出谷小学校 5年 地引 春乃

未来の平和のために～言葉の力～

桶川東小学校 6年 高瀬 茉莉

エールを送れる人になりたい

桶川中学校 2年 平井 穂穂

本当の多様性とは

桶川中学校 3年 二瓶 華音

いじめについて思うこと

加納中学校 3年 山崎 紗音

### 優良賞

花

地球の温度

桶川東小学校 5年 島田 優惟

夢に向かっての私

朝日小学校 5年 牛嶋あかり

環境のことを考えよう

朝日小学校 6年 田島 新一

友達の存在

桶川中学校 1年 堀田 歩陸

憧れのパン屋さん

桶川中学校 1年 安倍 遥香

不可欠な友情

加納中学校

2年 斎藤 暖真

### 作文講評

「私たちの主張作文」には、自分の将来、未来への考え方や夢、挑戦していく意志、環境問題など、いろいろなテーマについて書かれていました。これらの主張がすばらしい要因は2つあります。1つ目は、普段の出来事に疑問を感じる豊かな感性を皆さんもっていること、2つ目は、体験したこと、見聞きしたことを、家族や友達と話し合ったり、自分で調べたりして考えを深めていることです。未来を切り拓いていくこうとする皆さんへの思いをこれからも大切にしてください。(杉山)



# コンクール 入賞者

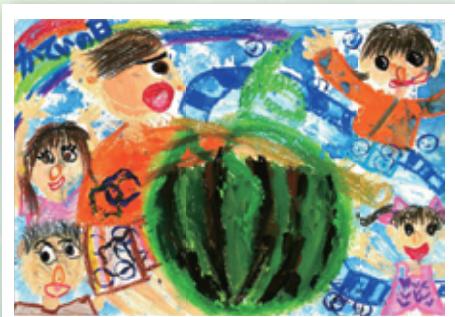
## 優秀賞作品



「花火」  
桶川東小学校 3年 小暮 詩織



「みんなでたべるとおいしいごはん」  
桶川西小学校 2年 目加田 莉奈



「スイカ割り楽しいな」  
桶川西小学校 2年 長島 実千瑠



「たまにはぜいたくウッシッシ！」  
桶川東小学校 5年 荘司 優羽



「家に帰るまでが花火大会」  
桶川小学校 4年 岸 姫花



「作って食べて広がる笑顔」  
桶川東小学校 4年 高瀬 和俊



「いとことわたしと光る川」  
桶川中学校 2年 宮内 梨里



「我が家の中学生の強制デスマゲーム」  
桶川東中学校 1年 千咲



「空にうかぶ、みんなの笑顔」  
桶川西中学校 1年 黒田 朔矢

各作品からは、明るい色を多用しながら細かいところまで丁寧に描いたり、様々な技法を駆使したりして、表情豊かな家族の姿や温かい雰囲気がよく伝わってきました。このポスター制作が、各家庭で、家庭の在り方や意義を見つめ直し、家族の絆をより一層深める機会の一つとなれば幸いです。

(大竹)



# 「家庭の日」ポスター

## 優良賞作品



「みんなですごす家ぞく時間」  
朝日小学校 3年 栗原 快輔



「かぞくで花火大会」  
桶川西小学校 2年 松沼 佑奈



「かぞくでおまつり」  
桶川小学校 1年 木村 僚汎



「花火大会家族之図」  
桶川西小学校 6年 藤本 花



「家族で祝うたんじょう日」  
桶川東小学校 6年 飯島 うらら



「弟の成長をみんなでよろこんだよ」  
桶川西小学校 4年 庄田 海斗



「暑さも吹き飛ぶ、家族でjump!!」  
桶川西中学校 2年 寺久保 大輔



「家族とのながめ」  
桶川中学校 2年 加藤 優奈



「「今」を大切に」  
桶川中学校 1年 竹中 淳

### ● ● ● ポスターコンクール講評 ● ● ●

家族で出かけた夏祭りや花火の様子、家族でのバーベキューの様子など、家族で外出したり遠距離にお住いの親戚に会いに行ったりした出来事を描いた作品が多く寄せられました。

## 巡回指導員委嘱式及び研修会

6月6日本市内小中学校のPTAから選出された30名の巡回指導員の方々に、委嘱式及び研修会を行いました。

巡回指導員は、月2回の街頭や娯楽施設でのパトロールの他、非行防止キャンペーん等で活動し、青少年健全育成のために活躍してくださいます。

研修会は、今年度も日本ガーディアン・エンジエルス理事長の小田啓二様を講師にお招きし、効果的なパトロールの声がけや留意点についてお話しいただきました。

7月15(月)、16日(火)の桶川祇園祭では、日本ガーディアン・エンジエルスの方々と共に巡回パトロールを行いました。

7月3日(水)午後周街を構成団体の途次、帰来フレッシュ青呼びかけました。

6時より、「非行キャンペーン」多くのも買物にリーフレットを配布してを呼びかけました。

(石田)

## 非行防止街頭キャンペーン



## 市民まつり非行防止キャンペーン



11月3日(日)11月とは思えない晴天になりました。桶川小学校・中山道員が風船やリーフレットを配布し青少年の非行防止を呼びかけました。

(倉上)



(ちーかま)

## 編集後記

「ひまわり」は今回、初のカラー紙面！お楽しみいただけましたでしょうか？

写真やポスターをそのままお届け出来る嬉しさはありつつ、今までとは異なり紙面に色を加える難しさ…。色々と意見を出し合い、形にしていく楽しさを再確認した編集作業でした。年々変化していく、私達大人も子ども

●娘と一緒に推し活。推しは違えど、推しの話したり一緒に出かける機会も

●神戸で暮らす息子に、たまに送る荷物の中に子どもの頃好きだったお菓子を忍ばせる。段ボールを開けた時クスクッと笑ってほしくて。

(西永)

●大好きな児童文学作家や絵本作家の計報が相次ぎ、寂しいと同時に、時の流れを感じています。これからも、子どもたちに読み継がれてほしいな。

(石田)

## ひまわりのつぶやき



増え、娘と過ごす時間も増えて楽しい毎日です。

(倉上)

●息子を後ろから何気なく見ていたら背中が主人そつくりになってきたなあと。中学生になつたばかりで背がまだ低くても段々と大人になつていくのだ

(黒田)

●成長期の長男。ある日ふと気付けば目線が一緒。いつの間に!? 下の子達に手がかかりバタバタする毎日。長男と2人で出掛けられる高校説明会は母の密かな楽しみでした。

(柳田)

●環境が変わることって、嬉しいけど、怖さもあつたりするよね。それをわかつて一歩踏み出せた君たちは、その時点ではなまるです。

(西)

●いつの間にか自分も年配の方、とか呼ばれ、若いママに『子育てがんばってくださいね』とか言つてたりする。年、とつたなー。子育て、楽しかったな。

(対馬)

●達もインターネットやスマホの使用等、便利な反面、トラブルや危険な面も増えてきています。家庭だけではなく、学校、地域との『繋がり』も大切にし、子ども達の健やかな成長を見守つていけたらと思つています。

●今回の発行にあたりご協力いただきました皆様、日々子ども達を見守つて下さる皆様に感謝申し上げますとともに、今後も引き続き温かいお力添えをお願い致します。

●最後までお読みいただき、ありがとうございました。

(柳田)